

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-271771  
(43)Date of publication of application : 26.09.2003

(51)Int.CI.

G06F 17/60  
H04H 1/00  
H04H 1/02  
H04N 5/445  
H04N 5/76  
H04N 5/765  
H04N 7/025  
H04N 7/03  
H04N 7/035

(21)Application number : 2002-072452

(71)Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing : 15.03.2002

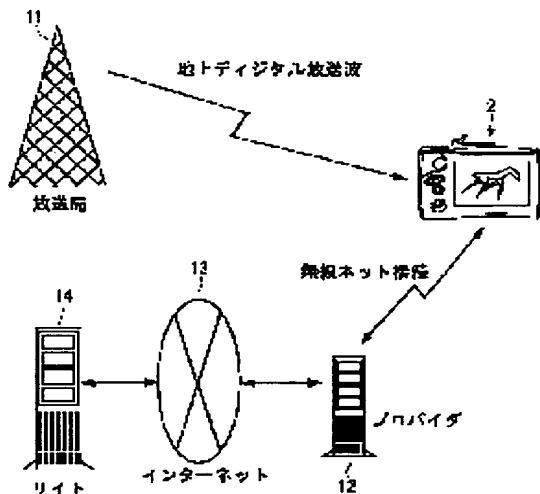
(72)Inventor : KAJITANI ICHIRO

## (54) SERVICE PROVIDING SITE AND MOBILE VIEWING DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a service providing site and a mobile viewing device which realize reserved video recording of a program broadcasting a race interlocking with that race betting is performed through network connection.

SOLUTION: The mobile viewing device 2 can access the site 14 by a radio network connection function and the site 14 receives betting information through the Internet 13 to impart purchase effect of a race betting ticket and sends program information needed to receive a broadcast program of a race to be betted for to the mobile viewing device 2. The mobile viewing device 2 performs digital broadcast reception at the start of the program according to the program information, records the received race program, and reproduces the program at a user's reproduction request.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 06.01.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003-271771

(P2003-271771A)

(43)公開日 平成15年9月26日(2003.9.26)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	マーク*(参考)
G 06 F 17/60	1 4 6	G 06 F 17/60	1 4 6 C 5 C 0 2 5
	5 0 2		5 0 2 5 C 0 5 2
H 04 H 1/00		H 04 H 1/00	C 5 C 0 5 3
	1/02		F 5 C 0 6 3
H 04 N 5/445		H 04 N 5/445	Z
		審査請求 未請求 請求項の数 6	OL (全 8 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2002-72452(P2002-72452)

(71)出願人 000001889

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

(22)出願日 平成14年3月15日(2002.3.15)

(72)発明者 梶谷 一郎

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三

洋電機株式会社内

(74)代理人 100105843

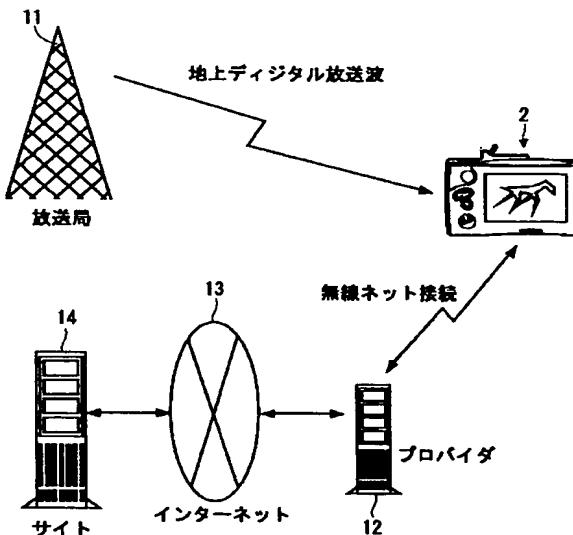
弁理士 神保 泰三

(54)【発明の名称】 サービス提供サイト及び携帯型視聴装置

(57)【要約】

【目的】 ネット接続にてレース投票を行なうことに連動して当該レースを放送する番組の予約録画が行なわれることを実現するサービス提供サイト及び携帯型視聴装置を提供する。

【構成】 携帯型視聴装置2は無線ネット接続機能にてサイト14にアクセスすることができ、サイト14はインターネット13を介して投票情報を受け付けてレース投票券の購入効果と共に、当該投票の対象とされるレースの放送番組を受信するのに必要な番組情報を携帯型視聴装置2に対して送信する。携帯型視聴装置2は番組情報に基づき番組開始時にディジタル放送受信を行い、受信したレース番組を記録し、利用者の再生要求により番組再生を行なう。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して投票情報を受け付けてレース投票券の購入効果を与えるサイトであって、前記投票情報に基づいて当該投票の対象とされるレースの放送番組を受信するのに必要な番組情報をネット接続相手に対して送信する機能を持つように構成されたことを特徴とするサービス提供サイト。

【請求項2】 テレビ放送波を受信する受信手段と、映像及び音声を出力する手段と、映像及び音声を記録する記録部と、番組情報に基づいて所定日時に放送受信を実行して記録部に映像及び音声を記録させる予約録画手段と、無線でネット接続を行なって情報の送受信を行なう無線ネット接続手段と、ネット接続により受け取った番組情報に基づいて予約録画を実行させる制御手段と、を備えたことを特徴とする携帯型視聴装置。

【請求項3】 請求項2に記載の携帯型視聴装置において、ディジタルテレビ放送を受信する装置として構成され、ディジタルテレビ放送波に載せられている番組情報に基づいて電子プログラムガイド表示が行なえると共に、前記ネット接続により受け取った番組情報に基づく録画予約実行前に、ディジタルテレビ放送波による最新の番組情報に基づいて録画予約実行対象の番組に変更が生じていないかを判断するように構成されたことを特徴とする携帯型視聴装置。

【請求項4】 ディジタルテレビ放送波を受信する受信手段と、映像及び音声を出力する手段と、映像及び音声を記録する記録部と、番組情報に基づいて所定日時に放送受信を実行して記録部に映像及び音声を記録させる予約録画手段と、ディジタルテレビ放送波に載せられている番組情報に基づいて電子プログラムガイド表示を行なう手段と、無線でネット接続を行なって情報の送受信を行なう無線ネット接続手段と、ネット接続で送受信された情報に基づいて関係有りと判断した番組情報にて番組リスト表示を行なって予約録画を受け付ける手段と、を備えたことを特徴とする携帯型視聴装置。

【請求項5】 請求項4に記載の携帯型視聴装置において、前記番組情報に基づく録画予約実行前に、ディジタルテレビ放送波による最新の番組情報に基づいて録画予約実行対象の番組に変更が生じていないかを判断するように構成されたことを特徴とする携帯型視聴装置。

【請求項6】 請求項3又は請求項5に記載の携帯型視聴装置において、録画予約実行対象の番組の移動先を検索する手段を備えたことを特徴とする携帯型視聴装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、ネット接続やテレビ視聴等が行える携帯型視聴装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来より、携帯型のテレビジョン受信装置が提供されており、かかる装置は内蔵の小型チューナ

によって地上波アナログ放送を受信し、液晶表示パネルに受信映像を映し出すようになっている。また、近年においては、MPEG4 (Moving Picture Experts Group 4) に基づいた符号化映像データをメモリカードに記録し、このメモリカードを携帯型視聴装置のスロットに装填することにより、外出先でも録画映像を楽しむことができるようになっている。MPEG4に基づいた符号化映像データは、通常のテレビジョン放送による受信映像やハンディカメラで撮

10 像した映像をMPEG4エンコーダに通すことで得たり、或いは、インターネットを利用してダウンロードすることで得ることができる。更に、上記インターネットにより特定のサイトにアクセスしてレース（競馬等）の投票を行うとレース投票券（馬券等）の購入効果が得られるサービスもある。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところで、上記のごとくレース投票を行なうのは、現地で実際にレースを見ることができない状況にあることが多く、しかも、レースの出走時間中は何らかの作業に従事しており、この作業から解放されて帰宅したときにレースを放送する番組を見たり、録画しておいたレース番組を再生して見ることになろう。レース番組を録画するのであれば、例えば、自宅の放送受信装置において、投票レースを放映する番組をEPGによって調べておき、録画予約を実行されることが考えられる。しかしながら、その日に自宅に帰れないこともあるであろうし、また、出勤前に自宅のディジタル放送受信装置に録画予約させるのも煩わしく思えることも生じてくるであろう。

30 【0004】この発明は、上記の事情に鑑み、ネット接続にてレース投票を行なうことに連動して当該レースを放映する番組の予約録画が行なわれるることを実現するサービス提供サイト及び携帯型視聴装置を提供することを目的とする。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】この発明のサービス提供サイトは、ネットワークを介して投票情報を受け付けてレース投票券の購入効果を与えるサイトであって、前記投票情報に基づいて当該投票の対象とされるレースの放送番組を受信するのに必要な番組情報をネット接続相手に対して送信する機能を持つように構成されたことを特徴とする。

40 【0006】そして、この発明にかかる携帯型視聴装置は、テレビ放送波を受信する受信手段と、映像及び音声を出力する手段と、映像及び音声を記録する記録部と、番組情報に基づいて所定日時に放送受信を実行して記録部に映像及び音声を記録させる予約録画手段と、無線でネット接続を行なって情報の送受信を行なう無線ネット接続手段と、ネット接続により受け取った番組情報に基づいて予約録画を実行させる制御手段と、を備えたこと

を特徴とする。

【0007】上記携帯型視聴装置はディジタルテレビ放送を受信する装置として構成され、ディジタルテレビ放送波に載せられている番組情報に基づいて電子プログラムガイド表示が行なえると共に、前記ネット接続により受け取った番組情報に基づく録画予約実行前に、ディジタルテレビ放送波による最新の番組情報に基づいて録画予約実行対象の番組に変更が生じていないかを判断するように構成されていてもよい。

【0008】また、この発明の携帯型視聴装置は、ディジタルテレビ放送波を受信する受信手段と、映像及び音声を出力する手段と、映像及び音声を記録する記録部と、番組情報に基づいて所定日時に放送受信を実行して記録部に映像及び音声を記録させる予約録画手段と、ディジタルテレビ放送波に載せられている番組情報に基づいて電子プログラムガイド表示を行なう手段と、無線でネット接続を行なって情報の送受信を行なう無線ネット接続手段と、ネット接続で送受信された情報に基づいて関係有りと判断した番組情報にて番組リスト表示を行なって予約録画を受け付ける手段と、を備えたことを特徴とする。

【0009】前記番組情報に基づく録画予約実行前に、ディジタルテレビ放送波による最新の番組情報に基づいて録画予約実行対象の番組に変更が生じていないかを判断するように構成されていてもよい。

【0010】録画予約実行対象の番組に変更が生じていないかを判断できる携帯型視聴装置において、録画予約実行対象の番組の移動先を検索する手段を備えてよい。

#### 【0011】

【発明の実施の形態】以下、この発明の実施形態を図1乃至図4に基づいて説明する。

【0012】図1はこの実施形態の携帯型視聴装置2と情報提供システムとの関係を模式的に表した説明図である。携帯型視聴装置2は、放送局11からの地上ディジタル放送波を受信してテレビ視聴を行なわせることができあり、更に、無線ネット接続によってプロバイダ12に接続し、インターネット13を介してサイト14との間で情報の送受信が行なえる。

【0013】ここで、上記サイト14は、インターネット13を介して投票情報を受け付けてレース投票券の購入効果を与えるものとする。かかるサービス内容は既に存在する。サイト14は、前記投票情報に基づいて当該投票の対象とされるレースの放送番組を受信するに必要な番組情報をネット接続相手に対して送信できるようになっており、かかる点で既存のものと異なる。サイト14は各レースの放送番組がどのチャンネルで何時から始まるかといった情報を蓄積する番組データベースを備えており、投票が行なわれた際に、この投票の対象とされるレースの番組情報を番組データベースから取り出

す。そして、例えば、投票を受け付けた旨のメッセージと共に「レースはテレビで放送されます。受信のための番組情報をダウンロードしますか」の記述及び「YES」「NO」のボタンを記述したページをネット接続相手に対して返送する(図3参照)。上記「YES」のボタンが押されたら、上記番組情報をネット接続相手に送る。

【0014】図2及び図3は、据置型周辺装置1及び携帯型視聴装置2を示している。携帯型視聴装置2は屋外等では前記図1及び図3に示すごとく利用されるが、自宅においては図2に示すごとく据置型周辺装置1に装着した形態で利用することができるようになっている。この実施形態では、据置型周辺装置1はアナログ放送を受信し、この受信した放送をエンコードして得た符号化映像・音声データをスロット101に差し込まれたメモリカード3(例えば、コンパクトフラッシュカード(商標)やマルチメディアカード(商標)等)に格納する。据置型周辺装置1の本体部1aにおける手前側には、収容凹部1cが形成されており、この収容凹部1cに携帯型視聴装置2を差し込んで装着することができる。この装着状態で携帯型視聴装置2は据置型周辺装置1から充電を受けるようになっている。

【0015】携帯型視聴装置2は、略方形状で偏平な形状を有しており、電池駆動される構成となっている。携帯型視聴装置2は、チューナー230によって地上波デジタル放送を受信する。また、スロット201に差し込まれたメモリカード3から符号化映像・音声データを読み出し、映像を液晶表示パネル202上に映し出すとともに、音声をイヤホン203から出力する。液晶表示パネル202上にはタッチパネル211が貼られており、タッチペン等によってパネル操作を行なって所望の指示を与えることができる。なお、視聴に関する操作ボタン(プレイ/ポーズ、ストップ、送り、音量等)については、筐体部に設けている。

【0016】以下、これら据置型周辺装置1と携帯型視聴装置2の回路構成を、図3に基づいて詳しく説明していく。

【0017】まず、据置型周辺装置1について説明していく。チューナ102は、アナログ放送を受信し、この放送受信信号を出力する。チューナ102の起動指令や任意の放送を受信するための選局情報(チャンネル情報)は、I/O(インプット/アウトプット)回路103及びシステムバス104を介してCPU110から与えられる。CPU110は、ユーザによる選局指令情報(指定チャンネル情報、指定時間情報など)を、システムバス104、PCMCIAインターフェイス105、及びスロット101を介して前記メモリカード3から受け取る。スイッチ106は、前記放送受信信号を入力する入力部と外部信号を入力する入力部とを有し、いずれかの信号を選択してA/D変換回路107に供給する。

【0018】A/D変換回路107は、アナログ信号をデジタル信号に変換してMPEG4 (Moving Picture Experts Group4) エンコーダ108に供給する。MPEG4エンコーダ108は、MPEG4に従い、例えば、映像中の背景や背景中の人物を各々オブジェクトとして個別に記述し、この任意形状の各オブジェクトを取り扱うために形状情報を附加すると共にMPEG2と同様にDCT処理や動きベクトル処理等を行ってビデオパケットを生成し、これを連続させたビットストリームを出力する。音声についても所定の符号化を行い、この音声符号化データを上記ビットストリームに組み込む。SDRAM109は、MPEG4エンコーダ108の上記処理において利用される。

【0019】MPEG4エンコーダ108が output したビットストリーム (符号化映像・音声データ) は、システムバス104、PCMCIAインターフェイス105、及びスロット101を介して前記メモリカード3に格納される。

【0020】スロット101及びPCMCIAインターフェイス105のセットは、二組設けられている。スロット101には、上記メモリカード3の他、PHSデータカード4等を装着することができる。

【0021】充電回路113は、商用電源からの交流を直流化する回路等を有して成り、図1に示すごとく携帯型視聴装置2が据置型周辺装置1に装着されたとき、図示しない充電端子部を介して携帯型視聴装置2への充電電力供給を行う。

【0022】CPU110は、上述したチューナ102の動作制御やMPEG4エンコーダ108の出力をメモリカード3に格納する処理 (録画処理) を行う他、スロット101にPHSデータカード4が装着された場合のデータ送受信、このデータに基づく各機能部の制御、FlashROM111やDRAM112のリード/ライト制御なども行うようになっている。

【0023】次に、携帯型視聴装置2を説明していく。メモリカード3に格納されているMPEG4ビットストリームデータは、PCMCIAインターフェイス220、及びシステムバス213を経てMPEG4デコーダ204に供給される。また、地上波ディジタル放送を受信するチューナ230は、この地上波ディジタル放送で放送されるMPEG4のビットストリームデータを取り出し、MPEG4デコーダ204に与えたり、メモリカード3に記録すべくシステムバス213に供給したりする。MPEG4デコーダ204は、前記ビットストリームデータを復号して量子化係数や動きベクトルを求め、逆DCT変換や動きベクトルに基づく動き補償制御などを行うことによって得た映像データをグラフィックスコントローラ205に供給する。グラフィックスコントローラ205は映像データ (例えば、R、G、Bデータ) に対して色調整等の処理を施す。また、グラフィックス

コントローラ205は、CPU209から出力指示された文字等 (操作ボタン、メニュー画面、地上波ディジタル放送から取得した番組情報によるEPG画面等) を液晶表示パネル202に表示する処理も行う。オーディオデコーダ206は、ビットストリーム中の音声符号データをMPEG4デコーダ204から受け取り、復号して音声データを生成する。SDRAM210は、MPEG4デコーダ204の上記処理において利用される。

【0024】LCDコントローラ207は、グラフィックスコントローラ205から供給された映像データに基づいて液晶表示パネル202を駆動する。また、D/A変換器208は、オーディオデコーダ206から出力された音声データを受け取ってD/A変換を行い、右(R)音のアナログ信号および左(L)音のアナログ信号を生成してイヤホン203に与える。

【0025】タッチパネル211に対する操作情報は、専用インターフェイス212、及びシステムバス213を介してCPU209に与えられる。CPU209は上記操作情報と液晶表示パネル202上の操作ボタン等の表示との対応によって指令内容を把握して必要な処理を実行する。

【0026】本体キー214は先述した視聴に関する操作ボタン (ブレイブ/ボーズ、ストップ、送り) に相当する。この本体キー214に対する操作情報は、インターフェイス215、及びシステムバス213を介してCPU209に与えられる。CPU209は上記操作情報に基づいて必要な処理を実行する。

【0027】また、無線ネットワークを可能にするために、通信ブロック216及びインターフェイス (例えば、Bluetoothなど) 217が設けられている。更に、FlashROM218やSDRAM219も備える。電池221は二次電池であり、据置型周辺装置1から電力の供給を得てこれを蓄えるようになっている。携帯電話部231は、通常の電話のために用いることとしている。

【0028】CPU209は、スロット201にPHSデータカード4が装着された場合のデータ送受信、受信データに基づく各機能部の制御、FlashROM218やSDRAM219のリード/ライト制御なども行うようになっている。更に、ユーザがタッチパネル211等を用いてアナログ放送受信の番組指定 (チャンネル及び時刻指定) を行ったときには、その情報をメモリカード3に格納する処理を行なっている。

【0029】液晶表示パネル202上には、メニュー画面として、「TVを視聴する」「TVの録画予約を行う」「再生する」「情報端末とする」といった項目を表示できる。

【0030】利用者によって「TVを視聴する」が選択されると、チャンネル選択のために例えばリモコンを表した画像を液晶表示パネル202に表示し、ユーザのベ

ン入力で指定されたチャンネルの番組を受信すべくチューナーを制御し、取得したその番組のビットストリームデータに基づいて番組を表示する。

【0031】また、「TVの録画予約を行う」が選択されると、選局情報の入力や録画開始時刻等の入力を受け付け、録画開始時刻と現在時刻とが一致するかを判断し、録画開始時刻になれば、メモリカード3への記録を行い、録画終了時刻になれば、録画処理を終了する。

【0032】なお、TV視聴やTVの録画予約において、地上波ディジタル放送から取得した番組情報によるEPG画面を表示し、このEPG画面上にて利用者は番組を指定することもできる。

【0033】「再生する」が選択されると、メモリカード3の有無、符号化映像・音声データの有無を判断した後、共にYESであれば、符号化映像・音声データをメモリカード3から読み出し、符号化映像・音声データによる再生を行なう。

【0034】「情報端末とする」が選択されると、例えば、液晶表示パネル202上に「メールする」「インターネットする」といった項目が表示され、ユーザによって項目が選択されると、その項目に従った処理を実行する。ここで、「インターネットする」が選択されると、ブラウザが起動される。

【0035】携帯型視聴装置2のウェブ機能により、サイト14にアクセスすることができる。サイト14が提供するレース投票受け付けサービスに対しては会員登録が必要であることが多いと考えられ、アクセスの際に登録IDの入力等が求められるであろう。このサイト14からレース投票のページをHTMLファイルにより受け取ると、ブラウザによって液晶表示パネル202上はレース投票の画面が表示される。利用者はタッチペン等でレース番号を特定して購入枚数等を入力し、返送ボタンを操作すると、前記サイト14はレース番号や購入枚数を前記登録IDに対応付けて管理し、当該登録IDの所有者についてレース投票券の購入効果を与える。そして、前記サイト14は、先にも述べたが、番組情報をダウンロードすることについて「YES」のボタンが押されたときには、番組情報を携帯型視聴装置2に送信することになる。

【0036】なお、XMLファイル等のごく情報に属性を持たせることができるファイルであるなら、番組情報には番組情報であることの属性を持たせておき、携帯型視聴装置2のブラウザ側で番組情報の部分を自動判断して取り込むことも可能である。すなわち、携帯型視聴装置2の側から番組情報の取得意志を示さなくても番組情報を取り込むことができる。このように、とりあえず番組情報を取り込んでおき、後で（例えば、ブラウザ終了時など）番組情報が存在する旨を利用者に画面メッセージ等で伝え、利用者が当該番組情報に基づいて録画予約する意志表示をしたときに、録画予約を行なうことと

してもよい。

【0037】携帯型視聴装置2は、上記の番組情報を取得すると、メモリに格納し、録画予約情報として管理する。ところで、ディジタル放送波に載せられてくる番組情報には、番組名、番組開始日時、番組継続時間、ジャンル情報、event-idなどが含められており、サイト14が送出する番組情報についても、これら情報を含む同様の形式としておくのがよい。携帯型視聴装置2は、サイト14から送出されてきた番組情報を前記のごとく録画予約情報として扱い、通常の録画予約と同様、現在日時が番組開始日時（或いは1分前等）になれば、チューニング処理を実行して番組受信処理を行い映像・音声を記録する処理を実行する。

【0038】これにより、現地で実際にレースを見ることができない状況下であり、しかもレースのテレビ放送中は何らかの作業に従事するような場合には、この作業から解放されたときに、録画しておいたレース番組を再生して投票レースを見ることができることになる。そして、このための番組予約録画処理は、EPGによって利用者自らがレース番組を探し出すのではなく、サイト14から送られてきた番組情報に基づいてレース番組の録画予約が行なわれて実現されるのであるから、利用者に煩わしい思いをさせることもない。また、携帯型視聴装置2であれば、仕事帰りの電車内などでレース番組を再生して見ることが可能である。

【0039】前記ネット接続によりサイト14から受け取った番組情報に基づく録画予約実行前に、地上波ディジタルテレビ放送波による最新の番組情報に基づいて録画予約実行対象の番組に変更が生じていないかを判断するようにしてよい。番組情報（番組編成情報）の変更是、本来的な編成変更の他、録画予約時点の位置から別の放送エリアへと電車等によって移動したような場合にも生じ得る。番組変更の判断は、本来一致すべき番組名、番組開始日時、番組継続時間、ジャンル情報、event-idの不一致によって判断することができる。このような番組変更が生じたときには、携帯型視聴装置2はメッセージ音やメッセージ画面を表示して利用者に知らせることとするのがよい。

【0040】また、上記メッセージ画面において、例えば「番組の変更先を検索しますか」のメッセージ及び「YES」「NO」のボタンを表示し、利用者に検索実行を促すようにしてもよい。「YES」が選択されたときには携帯型視聴装置2は番組検索処理を実行する。この検索処理は、サイト14から受け取った番組情報（番組名、番組開始日時、番組継続時間、ジャンル情報、event-id等）に一致する或いは近似する番組がEPGデータ内に存在するかどうかを検索することで実現できる。一致する或いは近似する番組が一つ又は複数存在すれば、そのリストを提示して、利用者に選択させ、選択された番組を録画予約の対象として再登録する処理

を行なうことになる。

【0041】以上の例では、レース番組の番組情報をサイト14から受け取るようにした構成を示したが、他の構成として、携帯型視聴装置2におけるネット接続時の情報の送受信内容に基づき関係有りと判断した番組情報を番組リスト表示を行なって予約録画を受け付けるようとしてもよい。具体的には、レース投票画面を成すべき中のテキストである「〇〇レース」「〇月〇日〇時開催」「〇〇チャンネルでテレビ放送」といった情報

(キャラクタ情報)、更には投票行為(例えば、チェックボックスのチェック操作等)の情報を取得する。そして、投票行為があったと判断したとき、「〇〇レース」「〇月〇日〇時開催」「〇〇チャンネルでテレビ放送」といった情報とEPGの番組情報との照合を行い、番組リストを提示して利用者に選択させ、選択された番組を録画予約の対象として再登録する処理を行なうことになる。

【0042】また、このようにして録画予約を行なった場合においても、先述した番組の変更判断や変更先検索の処理を行なうようにしてもよいものである。

【0043】

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれば、ネット接続にてレース投票を行なうことに連動して当該レースを放映する番組の予約録画が行なえる。ま \*

\*た、番組編成変更や放送エリアが変更されるような移動を行なった場合にも対応できるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施形態の携帯型視聴装置と情報提供システムとの関係を模式的に表した説明図である。

【図2】携帯型視聴装置を周辺装置に装着した状態を示した外観斜視図である。

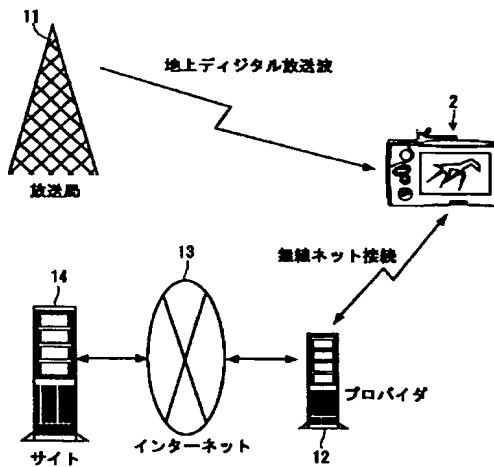
【図3】携帯型視聴装置の外観斜視図である。

【図4】携帯型視聴装置及びその周辺装置の構成を示したプロック図である。

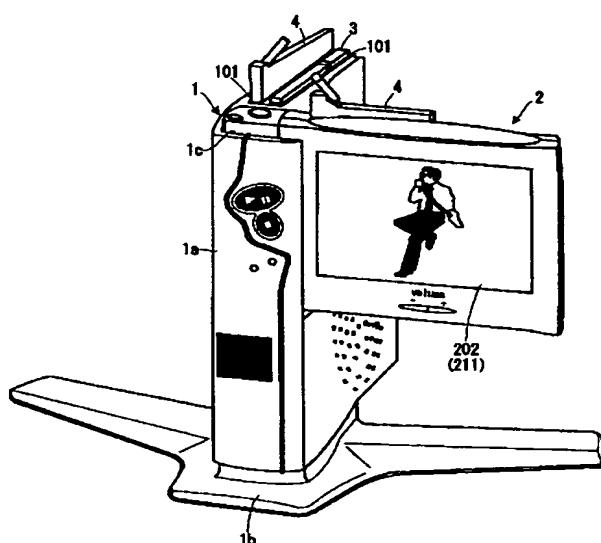
【符号の説明】

1	据置型周辺装置
102	チューナ
108	MPEG4エンコーダ
113	充電回路
2	携帯型視聴装置
202	液晶表示パネル
204	MPEG4デコーダ
3	メモリカード
204	PHSデータカード
11	放送局
12	プロバイダ
13	インターネット
14	サイト

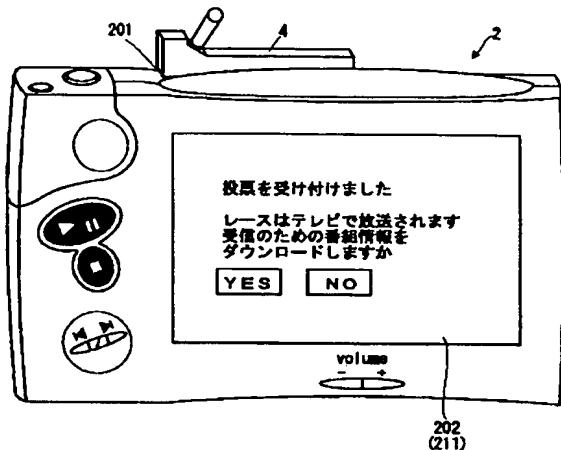
【図1】



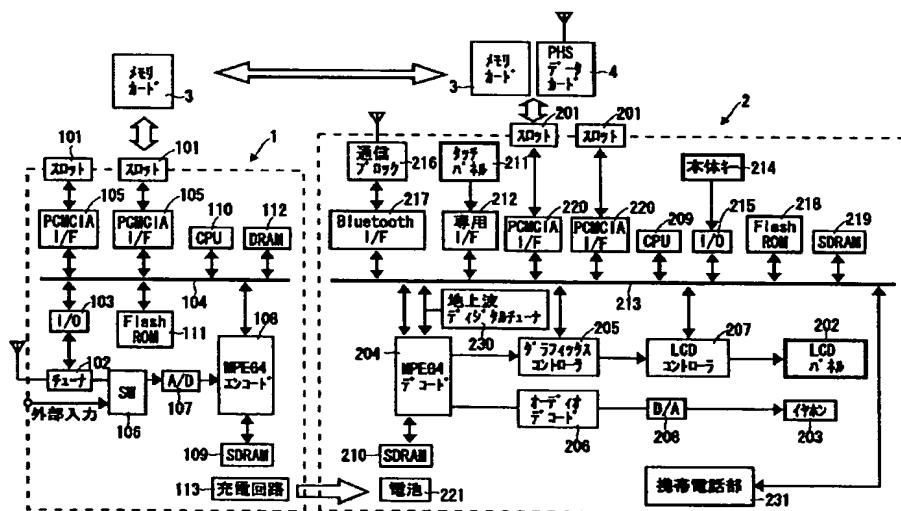
【図2】



【図3】



【図4】



フロントページの続き

(51) Int.CI.	識別記号	F I	マークコード (参考)
H 0 4 N	5/76	H 0 4 N	Z
	5/765		L
	7/025	5/91	
	7/03	7/08	A
	7/035		

F ターム(参考) SC025 AA01 AA30 BA14 BA25 BA28  
CA02 CA09 CB10 DA01 DA05  
DA10  
SC052 AA17 AB04 CC11 DD10  
SC053 FA27 GA11 GB01 JA16 KA04  
KA05 LA06 LA07  
SC063 AA01 AB03 AC01 AC05 CA23  
CA29 CA36 DA03 DA07 DA13  
EB33 EB37